

● 町民の広場

ぼくの夢・私の夢

『ぼくの夢』



大崎小学校 6年
鎌田 凌生

ぼくの将来の夢は、サッカー関係の仕事につくことです。

ぼくは、保育園のころからずっとサッカーを続けてきました。サッカー関係の仕事につきたいと思うようになったのは、去年の二期期からです。去年ぼくは、初めて県の選抜メンバーに選ばれました。その選抜メンバーに選ばれてから、もっとサッカー関係の仕事につきたいという気持ちが強くなりました。

そのサッカー関係の仕事につくためにがんばりたいことが二つあります。

一つ目は、上手になることです。今ぼくたちのチームに、高校サッカーで一度ゆう勝したことのある人が足技を教えに来てくれます。

その足技の種類は十三種類あります。ぼくは、今その十三種類すべて、合格しました。そして、その人から他の足技をもっと教えてもらって上手になりたいと思います。

二つ目は、サッカーのことについて勉強することです。父も指導者なのでサッカーのことを教えてもらったりサッカーの本などで勉強したりして、サッカーのことについてもとくわしくなりたいです。ほかに、サッカーの中でだけがをした人などを治りようする方法を学びたいです。

サッカー関係の仕事につけるように、これからも努力を続けたいです。



『六年生でがんばりたいこと』



大崎小学校 6年
西山 由莉枝

わたしが六年生でがんばりたいことは、三つあります。

まず、一つ目は、ボランティア活動です。昨年は、一週間に一度くらいしかボランティア活動をしませんでした。だから、できるだけ毎日できるようなにしたいです。そして、大崎小学校をきれいにし、学校を明るくしたいです。

二つ目は、歴史の勉強をがんばることです。社会の勉強が苦手なので、歴史の勉強も少し不安です。予習や復習をしっかりして、いつ、だれが、どのようなことをしたのかを覚えたいと思います。他にも、国語の勉強で、物語の登場人物の気持ちを考え、想像できるようにしたいと思っています。

三つ目は、委員会や係、クラブ活動です。今年は最上級生なので、学校で中心となり、動いていかないといいけません。わたしは、新聞掲示委員会の書記になりました。しっかりと記録をしたり、良い新聞を作っているようにがんばりたいです。他にも、下級生の見本になれるように、しっかりと、ときばきと行動したいと思っています。



編集後記

木々の緑が日毎に色づく最中、3月定例会会期中、東北、関東地方に予想もできない大災害が発生しました。被害を受けられた方々に心からお見舞いを申し上げます。一刻も早い復興をお祈り致します。

さて、本町では23年度予算も可決し新年度もスタートをしました。また、議会においては統一地方選挙により新しい議員構成となり、今回から議員定数4名減の12名となりましたが、定数減少により議会の機能を落とすことのないよう、さらに町民に開かれた議会を目指して参ります。

ここに議会日より119号をお届けします。

これからも親しみやすい紙面づくりに委員一同努めて参ります。

広報編集委員一同

